

科目名	社会学Ⅱ	科目分類	□専門科目群（第1グループ） ■総合科目群（第2グループ）
			全学科 □必修 ■選択 教職 ■公民必修 □選択
英文表記	Sociology Ⅱ	開講年次	■1年 □2年 □3年 □4年
ふりがな	いとうえ ひろし	開講期間	□前期 ■後期 □通年 □集中
担当者名	井上 寛	修得単位	2単位
授業のテーマ	身近なことから社会学を学ぼう		
授業概要	社会で起こっているさまざまな問題や現象について、具体的な事例から学んでいきます。友人や家族との関係、結婚や就職など、私たちの身近な生活の場面で社会学Ⅱで学ぶ対象です。学んだことをみなさんが専攻している、経済学、法律学、観光学、教育学にも応用できる力をつけましょう。		
到達目標	社会学の視点から、社会現象をみるができるようになる		
授業時間外の学習	常にニュースや社会での現象に関心を持ち、社会(科)学的な視点から考えるトレーニングを日頃から心がけてください。		
履修条件	社会科学全般に役立つ内容を基本から学びますので、1年次の履修をお勧めします。		
授業計画			
第1回	ガイダンス—社会学って何?		
第2回	ミクロからみた社会—つながりの科学としての社会学		
第3回	プロセスからみた社会—標準と逸脱		
第4回	マクロからみた社会①—ジェンダーとセクシュアリティ		
第5回	マクロからみた社会②—偏見と差別		
第6回	身近な生活の場面での社会学①—イデオロギーとユートピア		
第7回	身近な生活の場面での社会学②—社会階層と社会移動		
第8回	競争と対立の現代社会		
第9回	ストリート場面での社会学		
第10回	社会学の研究方法		
第11回	社会学を活用するために		
第12回	社会調査入門—事実のはねじ曲がる		
第13回	社会学の名著—常識をうまく手放す		
第14回	社会学の応用		
第15回	まとめと復習		
第16回	試験		
テキスト	毎時間、講義ノート・資料を配布します。		
参考文献・資料	山本泰・佐藤健二・佐藤俊樹編著『社会学ワンダーランド』新世社 2013年 (2,600円+税)		
成績評価の方法	①定期試験(70%)…知識を問う問題と論述問題を課します。 ②小レポート(15%)…毎時間出席カードの裏面に書いてもらいます。なお、課題に対して満足に解答する姿勢が見られない場合は、加点しない場合があります。 ③平常点(15%)…遅刻、マナー違反(私語・携帯操作・途中無断退席など)は加点しないほか、悪質な場合は欠席扱いとします。 ※出席回数が規定に満たない場合は試験を受けることができません。		
成績評価基準	【平成27年度(2015)以前に入学した学生】 優(100~80点)、良(79~70点)、可(69~60点)、不可(59点以下) 【平成28年度(2016)以降に入学した学生】 秀(100~90点)、優(89~80点)、良(79~70点)、可(69~60点)、不可(59点以下)		
オフィスアワー	① 毎週月曜 10:40~12:10 ②毎週金曜 13:00~14:30		

学生への メッセージ	社会学は、私たちの生活している社会そのものを研究する学問です。義務教育で学んだ算数の文章題や数学の証明がなぜ大切なのかをふり返ってみてください。なお、教職にも役立つ内容を扱います。
---------------	--

